

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農地林務係
■評価事業名称	森林病虫害等防除事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	050100 - 128	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	06 森林資源の保全と多様な価値の活用		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	森林病虫害等防除法			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	松くい虫被害木の伐倒駆除を行い、被害の撲滅を図る。松くい虫被害木の伐倒駆除業務委託発注等の事務を行う。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01	森林病虫害等防除事業	森林所有者等	駆除材積 くん蒸 121m ³ 焼却 20m ³ 運搬破碎 20m ³	駆除材積 くん蒸 93m ³ 焼却 8m ³

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	9,346	7,443	4,987	2,890	
人件費	1,450	1,847	1,266	1,436	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	10,796	9,290	6,253	4,326	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	松くい虫被害木処理量	425.69m ³	265.19m ³	183.61m ³	101.91m ³	松くい虫被害木の駆除量

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
☐ A. 順調 ☐ B. 概ね順調 ☒ C. 遅れている	被害量に対して駆除追いついていない。被害拡大を防止ができていない。	市内で松くい虫はすでに蔓延状態。防除事業では被害拡大は防止できない。樹種転換等の森林整備が必要。
1. 直接的な受益者の範囲 ☒ 不特定多数に及ぶ ☐ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☐ 大きな不利益やリスクが生じる ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☐ 類似の事業はない ☒ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☐ ニーズが高まっている ☐ ニーズは変わらない ☒ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☐ 民間委託等の拡充は難しい ☒ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☐ 今以上の効率化や改善は難しい ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☒ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		
被害が蔓延しているため防除事業は根本的な解決になっていない。樹種転換等の森林整備事業で被害の予防・保全を図るべき。		
■今後の方向性		
☐ I. 拡充 ☐ IV. 廃止・休止 ☐ II. 継続 ☐ V. 完了 ☒ III. 縮小		